がんばろう
末崎！
津波なんかに
負けない！

館報まっさき

第３０２号
令和２年１月２０日
大船渡市立
末崎地区公民館
電話（F 兼）29-2955

新年に期待

令和2年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。昨年は天皇陛下の退位により元号が平成から令和に変わった歴史的節目の年でありました。

この1年を振り返ると、高い海水温でサケの回帰が妨げられ、秋サケ漁は不漁で深刻な状況でした。サンマ漁も数量、金額とも本州一は維持したが20年ぶりに1万トンを割る大不漁だった。

台風19号が接近した影響で、気仙地方は、10月12日から13日にかけて大雨や暴風に襲われた。13日には、重大な災害が発生する可能性があるとし、気仙3市町に対し、初の大雨特別警報が発令された。3市町の各地の避難所には、15人が身を寄せた。末崎の0ふるさとセンターには、42人が避難された。

平成23年3月に発生した東日本大震災から間もなく9年が経過する。被災跡地利用で企業誘致した小河原地区には、「いわて銀河農園」が大規模園芸施設を建設し、トマト水耕栽培をし、順調に出荷している。細浦地区の被災跡地には、多目的広場「シーサイドパーク細浦」が完成。憩いの場となっている。11月3日の熊野神社五年祭では、神輿の御旅所となり多くの住民と観客が集う場となった。

現在進行中の復興事業を列挙すると、日本初のフラップゲート式による細浦湾口防潮堤は、12月9日にその基礎部分が設置され、順次本体の工事が進められている。主要地方道大船渡広田陸前高田線の船河原から平までの工事、県道碁石海岸線の末崎小学校前から碁石までの区間の工事は、令和2年度末完成予定で、日々目に見えて工事が進捗しているのがわかる。

これらの道路が完成すれば、通勤通学の安全性と時間短縮や救急搬送、災害時の物資輸送、観光客の増加、地場産業の活性化等につながると期待されている。

以上、気仙地方および末崎町の主なことがらを列挙したが、復興需要も収束していく中、経済的には、厳しい1年であった。新年は、漁業も活気づく水揚げになり、災害のない、幸せを感じるすばらしい年になりますようご祈念申し上げ、あいさつとします。

末崎町の石碑・祠・神社(30)

観音様について　～　その７

(5)　末崎町内の観世音菩薩等　～　その４

⑤　西国・四国・秩父・坂東巡礼石碑

（大船渡市史五巻 417）　～　その１

所在地　末崎町字作沢（後藤一郎様宅付近）
建立年月日　文政 10 年 7 月（1830）
大きさ　110cm × 130 cm　自然石
表面　西　国　四　国　文政十年寅年
奉納　百八十八番
秩　父　坂　東　七月吉祥晨
長蔵　同妻子

説明１　霊場めぐり・百観音と四国八十八か所について

霊場とは、宗教的な霊験のある聖地であり、その成立にはいくつかの要素がみられる。

まず第一には、高僧や聖人にゆかりのものがある。四国八十八か所霊場は、真言宗の祖である弘法大師空海が四国を修行して回ったときに定めたとされ、高僧ゆかりの霊場の代表例である。こうした霊場にはほかに、法然ゆかりのもの、親鸞ゆかりのものなどが知られている。

第二には、山や洞窟・巨岩など宗教的な畏怖心を起こさせるような自然物が霊場となったものがあげられる。富士山や那智の滝などが代表的なものである。

また、特定の尊格にちなんだ霊場もある。中国にも著名な四大霊場があるが、日本でも西国三十三所、坂東三十三所、秩父三十四所の百観音霊場や六地蔵めぐりなどがその代表である。

こうした霊場を参拝して回ることを巡礼、または順礼という。こうした巡礼は聖なる空間を体験し信仰を深める宗教体験であるとともに、修行のひとつでもある。（仏事・仏教百科　㈱集英社発行）（紀）

小田　後藤一郎様宅付近の巡礼碑

☆末崎地区公民館杯 ボッチャ大会

主　催　大船渡市中央公民館 末崎地区公民館
日　時　2月21日㈮ 9時45分～12時
開会式場　ふるさとセンター体育室
大会規則
(1) チーム対抗戦とする
(2) 総対戦のリーグ戦とする
(3) 3人対3人で対戦し、持球は1人2球とする
表　彰　3位まで表彰
参加料　無料
参加資格　末崎地域住民（誰でも参加できます）
参加申込み　試合当日大会受付にて申込み 事前申し込みはふるさとセンター（29―2955）まで
その他　参加者全員に参加賞があります

☆なかよし親善ラージボール卓球大会

主　催　末崎地区公民館
日　時　2月25日㈫ 9時45分～12時
会　場　ふるさとセンター体育室
大会規則
(1) ダブルス戦とする
(2) 3セットマッチで行う
(3) 予選ブロックの勝者による決勝ブロック戦で勝敗を決する
表　彰　3位まで表彰
参加料　無料
参加資格　末崎地域住民（誰でも参加できます）
参加申込み　試合当日大会受付にて申込み 事前申し込みはふるさとセンター（29―2955）まで
その他　参加者全員に参加賞があります
※大会終了後、ふるさとセンター和室において「なかよし新春お茶っこの会」を予定しております
会　費　1000円（弁当・ジュース代等）

★第11回末崎町民ひな祭り

主　催　大船渡市立中央公民館 末崎地区公民館
協　力　末崎町婦人会 食生活改善推進連絡協議会 人形劇『おてだま』 茶道教室『滝田』
期　日　令和2年2月23日㈰
場　所　ふるさとセンター
時　間　午前9時～
内　容
☆おひなさま鑑賞
☆☆お茶会
☆人形劇グループ『おてだま』による人形劇やマジック等公演
☆おやつ

＊気楽にご来場ください。

★「パソコン・スマホ相談」

日　時　2月15日（土） 13時～16時
場　所　ふるさとセンター 2階会議室
パソコン・スマホ操作でお困りの方、さらにレベルアップを図りたい方、どうぞおいで下さい。

★「草月流生け花」教室

日　時　2月12日㈬ 10時～12時
2月26日㈬ 10時～12時
会　場　ふるさとセンター 2階会議室
主　催　末崎地区公民館
講　師　鈴木隆子さん
持ち物　花器・花ハサミ・剣山・水切りボール・タオル・ゴミ袋・新聞紙
費　用　花材代は実費となります。
連絡先　鈴木隆子さん 電話29―3473
みなさま自由にご参加下さい。
＊花材の準備がありますので1月31日(金)までに連絡をお願い致します。